

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子ども支援室 えがお

公表日 2026年3月20日

利用児童数 16人 回収数 14人

	チェック項目	利用児童数				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	2		2	設備上仕方ないと思う。 運動は狭いと思うけど、公園や未来館へ連れて 行ってくれている。 わからないけど、広くない分落ちていると思う	工夫しながら環境整備を心がけていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14				手厚い支援を受けている。	1対1配置を継続していきたい。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー 化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	5			設備上仕方ないと思う。 出ていけないように中に子どもがあげれ ないようなドアがある。	危険の内容に安全を考えていく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いま すか。	11			3		感染症防止の上からも喚起、消毒、食後の掃除を継続していく。
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支 援が受けられていると思いま すか。	13			1	大変だと思うけど一緒に考えてくれる。	一人一人に焦点を当てて、強みを伸ばしていき、生きにくさは改善されて いくように支援し、共有していきたいようにしていく。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いま すか。	12			2	子ども一人ひとり違うから、あっている かどうかわからない。	大まかなプログラムなので、そこから個々へ落とし込んでいく必 要性を感じる
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されてい ると思いま すか。	13			1		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す 支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、 具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	13			1	わかりやすいと思う。	本人支援領域を中心に作成している。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いま すか。	12			2	個別指導の事業所ではないので、みんな と一緒に子ども達の課題にあわせるの は難しいだろうと思う。	ひとつの活動に対して、ここにあった課題を考えるようにし、取 り組めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	13			1	スケジュールは固定化されているので流 れがわかり落ちていて過ごせている。	流れは見通しがつくようになっている、
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこども と活動する機会がありますか。	10	1		3	公園や未来館、公共の乗り物に乗るなど やってくれている。	園庭開放などに参加
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	14				契約の時に説明を受けた。	契約時にお話をさせて頂いている。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされました か。	13			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	9	1		4	相談に乗ってくれる。 研修はお知らせしてくれるが、子ども連れて参 加できないので子どもをみてくれるといける。	関係機関につなげたり今後も継続していく。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態 について共通理解ができていると思いま すか。	14				どうしてこのようかと同じ支援をしてい きたいからと家でのやりかたなど聞いて くれる。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13			1	相談事があれば史観を作ってくれる。 仕事をしているから、自分の都合とえが おの都合が合わない。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いま すか。	14				子に寄り添ってくれているとおもうし、できたこと や変わってきたことをいつも話してくれて一緒に できたことや大きさを先生方は感じられる。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交 流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きよ うだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が 設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5		4	5	保護者会はないからわからない。 必要を感じない。 仕事をしていると会に出れないから出れ ないことがつらくなる。	必要の声が上がればと思うが必要性の声はない
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されてい ますか。	11			3	時間を作ってくれる。 夜でもラインの返事をくれる。 体制が取れているかはわからない。	継続していく
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされてい ると思いま すか。	13			1		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発 信されていますか。	13			1	子どもの姿などは写真や動画をもらって いる。	顔、名前が読み取れてしまうことがあったときは書とする方に謝 罪をした。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いま すか。	14					上記失敗を繰り返さないようにしていく	
非 常 時 等	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マン ュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			4	緊急時のことは連絡をもらう。 同じクラスでインフルの子が出ましたと 連絡をもらう。	所持に読めるようにする。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な 訓練が行われていますか。	10			4		連絡引き取り訓練を強化していく

の 対 応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	1		先生たちが多いので安心している。 外にもドアを付けてくれている。	環境整備、安全点検継続していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14			軽いけがでも教えてくれる	ケガの原因説明し、再発に気を付ける
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14			先生たちが寄り添ってくれる。 乱暴なので他児に迷惑させてないか心配している。	今後も継続し、子どもからも保護者からも、地域の方からも安心していただけるようこころがけていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	14			あしたえがお？と楽しみにしている。 自分で鞆を持ってきて迎えを待っている	
	29	事業所の支援に満足していますか。	14			放課後への進路が狭き門なので何とかしてほしい。	